

第2回首都圏対流拠点シンポジウムの開催結果について

去る3月26日（月）に『第2回首都圏対流拠点シンポジウム』を開催しました。当日は、東京都市大学教授である涌井雅之氏から『トランスポーターション・ポリス※』と大宮の可能性についてご講演いただくとともに、さいたま市長から『大宮駅グランドセントラルステーション化構想（GCS構想）案』をご報告させて頂きました。

また、涌井氏、市長に加え、GCS推進会議会長の岸井隆幸氏、基盤整備推進部会長の久保田尚氏、まちづくり推進部会長の窪田亜矢氏、さいたま市出身の堀尾正明氏の計6名でパネルディスカッションを行いました。

シンポジウムの開催結果はGCS構想ホームページよりご覧頂けます。ホームページへのアクセス方法は以下をご覧ください。

※トランスポーターション・ポリス：鉄道駅を中心とした集約型都市を実現するために象徴的なモノを持ちながら自立した市民がつくる都市

当日のプログラム

1. 基調講演（涌井 雅之氏より）
『地域特性を可視化するトランスポーターション・ポリスのランドスケープ』
2. GCS 構想案の報告（さいたま市長より）
3. パネルディスカッション

パネルディスカッションのパネリスト



久保田 尚
埼玉大学大学院教授
基盤整備推進部会長



岸井 隆幸
日本大学教授
GCS推進会議会長



窪田 亜矢
東京大学教授
まちづくり推進部会長



涌井 雅之
東京都市大学教授



堀尾 正明
フリーキャスター



清水 勇人
さいたま市長

《事務所移転のお知らせ》

GCS 構想を所管している東日本交流拠点課が5月より**大宮区役所東館2階**へ事務所移転しました。

今後はこれまで以上に皆様からの相談や調整・支援に積極的に対応して参りますので、引き続きよろしくお願いいたします。

【住所】 〒330-8501 さいたま市大宮区大門町3丁目1番地 大宮区役所東館2階

【GCS 構想ホームページへのアクセス方法】

①キーワードで検索▶

②QRコードを読み取り▶



※その他、GCS 構想に関するお問合せがありましたら、下記までご連絡ください。

連絡先：さいたま市 都市局 都心整備部 東日本交流拠点整備課 拠点施設整備係
[TEL] 048-646-3281 [FAX] 048-646-3292

Grand Central Station NEWS

大宮駅グランドセントラルステーション化構想 ニュース

発行 平成30年6月 さいたま市

立夏の候、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

本市では、本年3月に『第5回大宮グランドセントラルステーション推進会議（GCS推進会議）』を開催し『大宮駅グランドセントラルステーション化構想（GCS構想）案』を取りまとめました。その後、4月12日（木）～5月18日（金）にかけてGCS構想案に対するパブリック・コメント※を実施し、構想策定に向けた取組等を進めているところです。



第5回 GCS 推進会議の様子

今後は、7月17日に開催する『第6回GCS推進会議』において、パブリック・コメントの結果を反映したGCS構想を成案として報告する予定です。

本号では、平成30年度の検討内容及びスケジュール等についてご紹介します。

引き続き、GCS構想の実現に向けて、積極的な検討を進めて参りますので、今後とも皆様のご協力をお願いいたします。

※パブリック・コメントの実施結果は中面をご覧ください。



これまでに5回のGCS推進会議を開催して、構想案がとりまとまったよ！

第5回 GCS 推進会議の様子は J:COM デイリーニュースで放映されました！▶



1 平成30年度の検討内容及びスケジュールについて

平成30年度は、昨年度検討を行ったスタディパターンをベースに関係者との協議・調整を行い、構想実現案を作成していく予定です。また、道路整備計画案及び駅の改良計画方針案の作成も併せて行っています。

さらに、まちの景観や空間に統一性を持たせるためまちづくりガイドラインやパブリックスペースガイドラインの素案についても検討していきます。

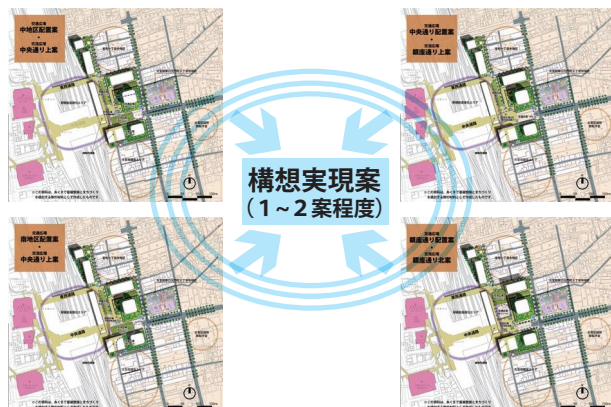
詳しくは中面をご覧ください。

平成 30 年度の検討内容及びスケジュール

	前半(4～9月)	後半(10～3月)	アウトプット (検討成果)
マスター スケジュール	6/29 パブリックコメント (4/12～5/18) 第4回 合同部会 7/17 第6回 GCS 推進会議 7/21 GCS 構想 策定 彩の国 市民科学 フォーラム	11月中旬 第5回 合同部会 第7回 GCS 推進会議 3月中下旬 第6回 合同部会 第8回 GCS 推進会議	
POINT 1 構想実現案 の作成	・駅前4地区のまちづくりの考え方や図面に市が 技術的検証を加味した《行政改良案》の作成	・《行政改良案》の周知 ・地元関係者や交通関係者等との協議・ 調整を行い《構想実現案》を作成	構想 実現案 (1～2案 程度)
道路ネット ワーク	・道路整備路線の具体化 ・駐車場利用状況の調査	・道路整備効果の比較・評価 ・駐車場地域ルールの基本方針の作成	道路整備 計画案 ・ 駐車場地域 ルール 基本方針案
駅機能	・駅改良計画の方向性の検討 ・鉄道事業者との協議・調整	・駅改良計画方針の検討	駅改良 計画 方針案
POINT 2 ガイドライン の作成	・開発街区内のまちづくりの指針となる《まちづくりガイドライン》素案の作成 ・公共空間のまちづくりの指針となる《パブリックスペースガイドライン》素案の作成		まちづくり ガイドライン 素案 ・ パブリック スペース ガイドライン 素案

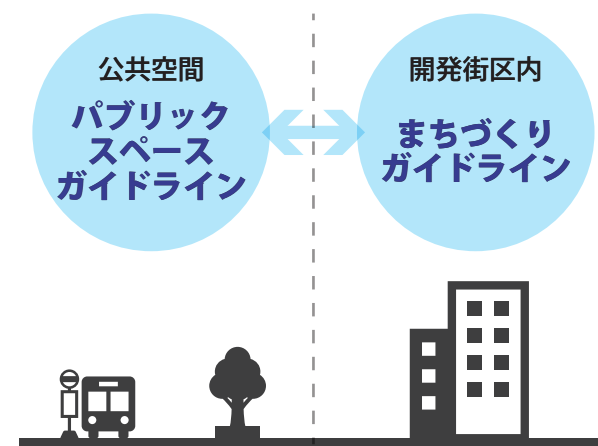
POINT 1 構想実現案の作成

スタディパターン4案をベースとして、駅前4地区のまちづくりの考え方や交通処理等の技術的な検証内容を加味しつつ、関係者との協議・調整を行い、年度末には1～2案程度の『構想実現案』を作成していきます。



POINT 2 ガイドラインの作成

まちづくりガイドラインとは主に開発街区
内、パブリックスペースガイドラインとは主
に公共空間についての、まちづくりの指針と
なるものです。



2 GCS 構想の実現に向けて様々な場面を通じて皆様からのご意見をお聞きします

市では、以下の取組み等において、市民の皆様のご意見をお聞きしています。引き続き、市民の皆様のご意見を伺いながらGCS構想の実現に向けて取り組んで参ります。

👉 さいたま市出前講座

市では、『「東日本の玄関口 大宮」が変わる！～大宮駅GCS構想～』として、出前講座を実施しています。出前講座では、GCS構想案や現在の検討状況等について市民の皆様詳しくご説明し、ご意見を頂いています。是非ご活用ください。

詳しくは、以下の連絡先までお問合せください。

〔連絡先〕 東日本交流拠点整備課：048-646-3281

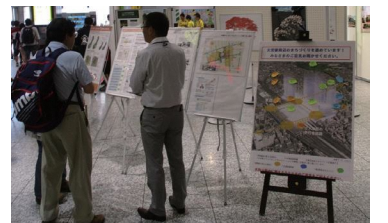


▲出前講座の様子

👉 PI (Public Involvement) = パブリックインボルブメント

PI (Public Involvement) とは、施策の立案や事業の計画・実施等の過程で、関係する住民や利用者等に情報を公開した上で、広くご意見をお聞きし、計画等に反映することを言います。

市では、鉄道ふれあいフェア・防災フェア・区民祭り等のイベントを通じて、積極的にPIを展開していきますので、皆様、是非ご意見をお寄せ下さい。



PI (鉄道ふれあいフェア) の様子▶

コラム 01

パブリック・コメントの実施結果について

本年4月～5月にかけて、GCS構想案に対するパブリック・コメントを実施したところ、非常に多くのご意見を頂きました。皆様のご協力に感謝申し上げます。

結果の概要は以下のとおりです。

パブリック・コメント実施結果の概要

- ◇期 間：平成30年4月12日（木）～5月18日（金）
- ◇意見提出者数：115名
- ◇意見項目数：170件

皆様から頂いたご意見の概要やご意見に対する市の考え方は、GCS構想ホームページよりご覧頂けます。

